

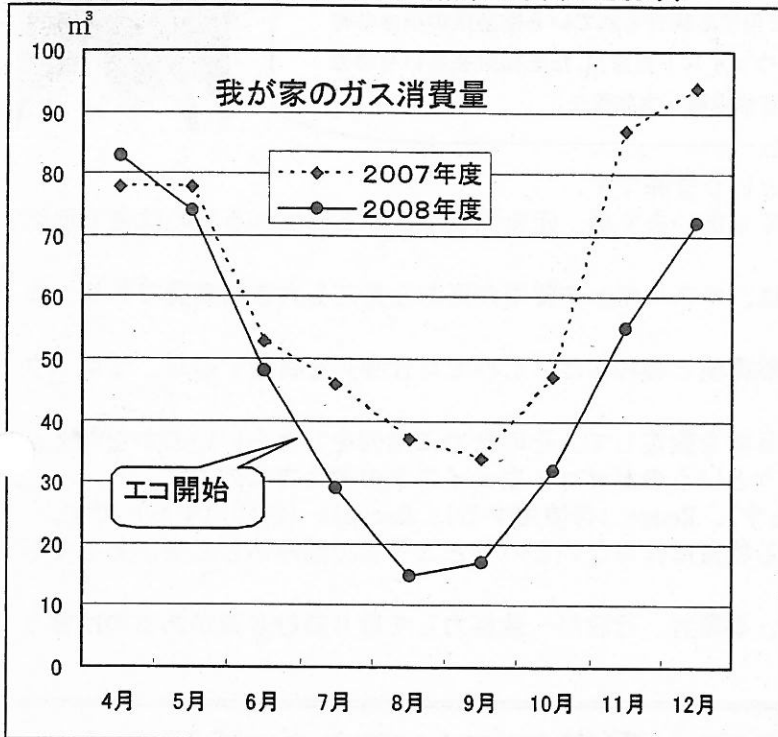
二酸化炭素削減部会

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を行っています。

「エコファミリーチャレンジ」登録者からの省エネ実践報告

沼間のIさん(女性)夫婦2人+(孫が頻りに来る)・木造一戸建て

○給湯器の設定温度を39度から2度下げた。○食器洗いを水にした。(5月~10月)○調理器時に炎を調整した。
★毎月の領収書をグラフにした。(結果は下図のとおり)



ガス料金について

2007年度
7月~12月合計=48,430円
(月平均:約8,000円)

2008年度
7月~12月合計=35,912円
(月平均:約6,000円)

従って、12,518円の削減です。
これは月平均約2,000円の削減です。

ガス使用量について

2007年度
7月~12月合計=398m³

2008年度
7月~12月合計=268m³
これは33%の削減です。

★Iさんの感想: その気になれば、できますよね!

JR逗子駅交番前へ移設した横断歩道アンケート調査まとめ(情報提供)

歩道移設後の状況変化—横断歩道の通過車がラッシュ時1,600台(以前)から554台(現在)に減少



移設後の横断歩道の使い勝手について調査

調査日: 2008.10.19(日) 市民まつり会場

	回答者数 (名)	%
我慢できる	9	39
不便を感じない	11	48
不便・元に戻す	3	13
計	23	100

・左表のように回答者のうち「不便なので、元に戻す」という回答は少なかったが、「私にとっては不便・危険になった」という高齢者の意見もあった。
(例: バス停からなぎさ通りのスーパーへ)
・渋滞は緩和したが、左折車がスピードを緩めない。
・移設による交通渋滞の緩和については、回答者のうち多くの方が緩和されたと感じている。

※JR逗子駅前交差点信号については、「歩車分離式信号」への移行という意見が多かった。

ずしし かんきょうかいぎ ニュース

第20号 2009年3月

事務局 逗子市環境部環境管理課
逗子市逗子5-2-16
Tel. 046-873-1111

発行 ずしし環境会議(エコリーダーズ会議)

かんきょう連続講演会を開催します

第1回

「石油ピークが来た」

崩壊を回避する「日本のプランB」

日時: 3月8日(日) 14:00~16:00

場所: 逗子市役所5階会議室

講師: 東京大学名誉教授

NPO法人「もったいない学会」

会長 石井 吉徳 氏

第2回

「もったいない精神でまちづくりを

上勝町ゼロウェイストから学ぶ」

日時: 3月14日(土) 14:00~16:00

場所: 逗子市役所5階会議室

講師: ゼロ・ウェイストアカデミー理事

松岡 夏子 氏

第3回

「昆虫から見る逗子の自然」

日時: 3月15日(日) 14:00~16:00

場所: 逗子市役所5階会議室

講師: 二宮町生物多様性研究会

槐 真史 氏

「かんきょう連続講演会」へ参加される方は、当日講演会場へ直接お越しください。(先着100名)

かんきょう連続講演会は連続参加の必要はありません。

講演会当日は、車での来場はご遠慮ください。

※車でなければ来場できない方や手話通訳を希望する方は各回開催日の5日前までに環境管理課へご相談ください。

問合せ: 逗子市 環境部 環境管理課

TEL: 046-873-1111 (内254, 284)

FAX: 046-873-4520

E-mail: kankyo@city.zushi.kanagawa.jp

ずしし環境会議(エコリーダーズ会議)を紹介します

■ずしし環境会議とは

逗子市環境基本計画及び行動等指針(ローカルアジェンダ21)にそって、平成13年3月31日にずしし環境会議(エコリーダーズ会議)が発足しました。市の支援のもとに、市民や事業者が主体となって環境の保全・創造に向け、様々な取り組み・活動を行っています。

■どんな活動をしているの?

ずしし環境会議は、「まちなみと緑の創造部会」「ごみ問題部会」「二酸化炭素削減部会」の3部会にわかれ、定例会(月1回)やイベント、調査などの活動を行っています。また、環境月間(6月)、市民まつりなどで活動報告などの展示を行っています。

主な活動

(まちなみと緑の創造部会)
・磯の生き物ウォッチング
・田越川さかな観察会 など

(ごみ問題部会)
・ごみの減量化資源化の啓発
・シンポジウムの開催 など

(二酸化炭素削減部会)
・市立小中学校への出前授業
・フォーラム等でのパネル展示 など



■入会申込み・お問合せは、事務局まで

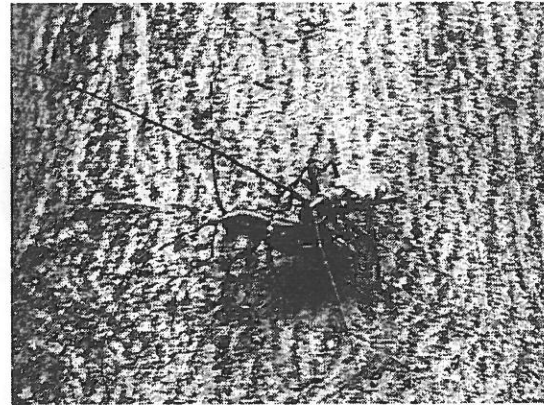
— 事務局 —

逗子市環境部環境管理課 Tel. 046-873-1111 内線254, 284

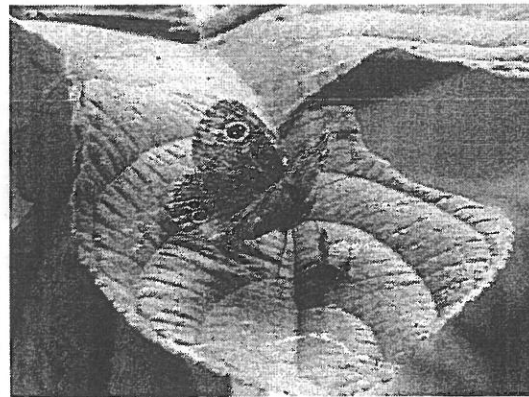
まちなみと緑の創造部会

当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。

なごえやと
名越谷戸では、昆虫に注目した活動をしています。



キボシカミキリ (10月)



ヒメウラナミジャノメ (9月)

ずしし環境会議まちなみと緑の創造部会は、『逗子名越緑地里山の会』のメンバーとして、久木9丁目の緑地（通称：名越谷戸）で、自然観察会や環境保全活動を行っています。

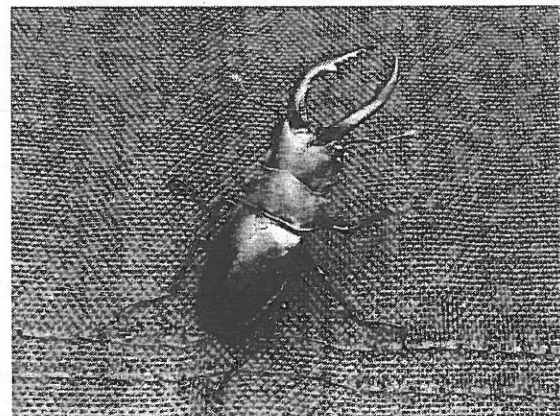
今年度は、6月28日、11月15日に、昆虫を中心とした自然観察会を行いました。両日とも、30名程の参加者が集まり、逗子市内ではすっかり見ることの少なくなった、トンボ、バッタ、カマキリなど、ごく身近な昆虫を観察して楽しみました。田んぼ、雑木林、草原、水辺といった自然環境がまとまって残る名越谷戸の価値を、改めて実感する良い機会となりました。



自然観察会の講師をつとめて頂いた
槐真史（えんじゅまさし）さん



11月の観察会の後は、名越谷戸で育ったお米とサトイモを、竹でつくった食器で頂きました。もちろん、竹も名越谷戸育ちです。



ノギリクワガタ (7月)



産卵中のオニヤンマ (8月)

名越谷戸を、逗子市民の身近な里山環境として保全、活用していきたいと思ひます。

ごみ問題部会

ごみ問題部会はごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

3月14日の環境講演会

「もったいない精神でまちづくりを上勝町ゼロ・ウェイストから学ぶ」にぜひご参加を！！

（講師の紹介） NPOゼロ・ウェイストアカデミー理事 松岡夏子さん

若いもしっかりした素晴らしい女性です。神戸大在学中にごみの勉強でデンマーク留学、その後、「葉っぱビジネス」でおばあちゃんたちが元気だとTVで何度も紹介されている徳島県の小さな町上勝町の全国公募の職員に応募し就職。2003年「ゼロ・ウェイスト宣言」した笠松町長肝いりのゼロ・ウェイストアカデミーの事務局長を3年半勤め、現在は退職し大学院生。



「ゼロ・ウェイスト」とは「無駄をゼロにする」という意味です。私たちは不要となったものを「ごみ」として捨ててしまっていますが、元を質せばごみと呼ばれるものは全て地球資源です。もったいないことこの上ありません。ましてや、この「ごみ」を焼却し、埋め立てるのは、エネルギーや費用の面から見ても大きな浪費であり、また地球環境にも悪影響を及ぼしてしまいます。

「ごみ」を究極的に全て再利用、再資源化し、自然環境と調和した「ごみゼロ社会」を目指すのが、ゼロ・ウェイストの理念です。

そんなことが可能なのかと言う前に、まずこの大目標を設定して、そのためには何をしたらいいのかを考え、行程表を作成して、課題を順次クリアしていこうというのがゼロ・ウェイストの考え方なのです。ゼロ・ウェイストの柱は3R、つまりReduce（減らす）、Reuse（再使用する）、Recycle（再利用する）です。さらには再資源化できないものや、環境を汚染する物質は作らないというところまで踏み込む必要があるでしょう。

ゼロ・ウェイストを推進させるためには地域住民、事業者、行政が一致協力して取り組む必要があるのは言うまでもありません。

恒例！スーパーマーケットの方と環境についてシンポジウム

風に舞い、路上に散乱するレジ袋は、美しい逗子の街を汚し、燃焼時に排出されるCO2は地球温暖化の一因ともなります。当部会では買い物時のマイバッグ、エコバッグ持参を市民に呼びかけ、レジ袋の削減に努めるとともに、4回に亘り生協、市内スーパー各店と市民とのレジ袋削減のシンポジウムを開催し、レジ袋有料化を目指してきました。

今回第5回のシンポジウムを開催しますので、皆様の積極的参加をお願いします。各スーパー担当者、県、市職員に出席要請中です。

日時 3月21日(土) 14:00~16:00
場所 市役所 5階第6会議室

ごみ減量知恵袋 Part3

古布でグリルの掃除や油の始末のお手伝い！
魚を焼いた後、受け皿に溜まった油や水分の始末はやっかいなもの。その都度、サッと出来ればいいのだけれど・・・と思いつつ放置することが多いのでは。

この時役に立つのがメリヤス地の古布です。手の平の2~4倍のサイズにザクザク切って手の届く所に用意しておきます。（袋に入れて下げておくと便利です）グリル使用后、この古布で拭き取れば洗剤も水もほとんど使わずに次回使用できます。

天ぷら油の始末の際も、土の中への肥料として埋めるもよし、石けんに再生するもよし、そしてメリヤス古布にしっかり吸い込ませて。燃やすごみと一緒にだすこと。決して台所の流しに、流してはいけません。

10月19日市民まつりでビン入り飲み物デポジット実験とアンケートを実施



12月24日 逗子中学校の地域清掃に参加
全校生と一緒に池子地区の清掃をしました。この写真は最後の分別の様子です。

